

## 平成30年度 第2回特別支援学校における医療的ケア運営協議会協議（概要）

実施日 平成30年10月25日（木）

特別支援教育課

### 1 病院に隣接しない特別支援学校における、「学校体制による人工呼吸器を使用している児童生徒への対応に係るモデル研究」について ※個人情報に係るため非公開

- (1) モデル研究の進捗状況について
  - (2) モデル研究実施における課題について
- ①医師や看護師、保護者との連携や情報共有について
  - ②実施計画書について
  - ③緊急時対応マニュアルについて
  - ④校内体制（看護師体制、教員体制）について
  - ⑤保護者からの引き継ぎ計画について

### 2 病院に隣接する特別支援学校における実施の状況について ※個人情報に係るため非公開

### 3 医療的ケアに係る課題について

#### <学校と病院との連携>

- ・地域ごとに基幹病院と学校が、教育体制について話し合う機会があればよい。
- ・県では連携体制を構築している最中である。その中で圏域ごとの体制も構築しているので、この会の意見を伝えていく。
- ・障がい者支援課では、医療人材の育成や大規模災害の備えについて、医療的ケア児をどのように支援していくかを検討している。教育委員会と一緒に課題を解決していきたい。

#### <校内体制>

- ・学校の支援会議のメンバーに医療機関も参加いただける機会を持ちたい。
- ・各校に複数看護師が配置されているが、非常勤で勤務いただいているため、看護師は会合等に参加しにくい。看護師が時間給で働けることで、支援体制を運用しやすく、放課後まで勤務ができるようになり、校内の医療的ケアも充実する。